

## 第2章 水 質 汚 濁

### 第1節 水域の概況

大阪平野のうち府下を流れる二級河川以上の河川総数は156河川、総延長821,754mであるが、そのうち淀川水系および大和川水系の119河川、総延長639,567mは一級河川に指定されており、泉州地域を流れる37河川、総延長 182,187 mが二級河川となっている（表-28、29）。

表-28 府下河川総括表

河川法	水系名	本数	総延長 (左右岸平均)	備考
一級河川	淀川水系	99	484,852 m	淀川水系建設大臣直轄管理区域 延長 49,124 m
	大和川水系	20	154,715	
	小計	119	639,567	
二級河川	単独水系	37	182,187	大和川水系建設大臣直轄管理区域 延長 25,435 m
計		156	821,754	

表-29 府下水系別河川調べ

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
淀川	正蓮寺川 旧淀川	六軒家川 東横堀川 土佐堀川 寝屋川	木津川 恩智川  鍋田川 谷田川 権現川	尻無川 住吉川 大川 日下川 音川 新川 長門川 第二寝屋川  箕後川	御神田川 平野川  楠根川	平野川 分水 野水路 川	駒川

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
淀川	神崎川           寝屋川 導水路 芥川  天野川  檜尾川	西島川 中島川 左門殿川 猪名川          旧猪名川 天竺川 高川 糸田川 安威川       女瀬川 真如寺川 西山川 田能川 藤田川 北川 前川 東檜尾川	江蟬川 清滝川 讚良川 南前川 打上川 たち川  千里川 箕面川 余野川 大路次川   兔川 上の川 正雀川 山田川 大正川  茨木川 下音羽川   東山川	五軒堀川 岡部川  箕面鍋田川 芋川 石澄川 茶長阪川 木代川 切畑川 初谷川 田尻川  山田川 山辺川  正雀川 分水 境川 新大正川 三条川 勝尾寺川  下音羽川  東山川	石田川 ガウナイ川 保ノ谷川 野間川 長谷川	木野川 大原川     箕川 裏川 郷之久保川	

水系名	1次支川	2次支川	3次支川	4次支川	5次支川	6次支川	7次支川
淀川	穂谷川 船橋川 桂川	水無瀬川 年谷川					
大和川	西除川 東除川 石川    原川	三津屋川 落堀川 平尾小川 飛鳥川 大乗川 梅早川 千備川 佐見川 天	大水川  太井川 水越川 宇奈田川 石見川 加賀田川				
内川	内川放水路 土居川						
石津川	百濟川 和陶器見 妙川	百舌鳥川 甲斐田川					
王寺川							
大津川	牛滝川 横尾川	松尾川 父鬼川 東横尾川					
春木川							
津田川							
近木川	梶谷川						
見出川							
佐野川	雨山川 住吉川						
田尻川							
榎井川	新家川						
男里川	金熊寺川 菟砥川 山中川						
茶屋川							
番川							
大川							
東川	西川						

## 第1 北大阪の河川

北部の半分は急峻な高地で丹波高原に連なり、南部の淀川右岸および猪名川左岸一帯は平坦である。したがって、各河川の上流部はほとんど急流河川で、流路は一般に屈曲が激しく、総じて天井川が多いが、下流部においては勾配がゆるく、排水条件が悪いので河川汚濁の一因となっている。

東北部山地からの水は神崎川および淀川に集まり、西北部、能勢町、池田市および豊中市の水は猪名川を経て大阪湾に流入している。

## 第2 東大阪の河川

上町台地を除き、地域の大部分は平坦である。船橋、穂谷および天野の諸河川は淀川に流入しているが、その他の河川はすべて寝屋川の支川で、沿岸の家庭下水、工場排水等によって汚濁は著しく進行している。

## 第3 南河内の河川

地域の中央部を羽曳野丘陵が南北に走っているため、丘陵から西方の水は東除、西除の両河川を通じて、また、東方の水は石川とその支川を通じていずれも大和川に流入している。

## 第4 泉州地方の河川

葛城山脈に源を発する単独中小河川が数多く存在するが、一般に流路延長が短く直接大阪湾に流入している。最近の宅地開発に伴い、全般的に有機汚濁が進行している。

## 第5 大阪市内の河川

市内河川は淀川から導水する旧淀川および旧淀川と寝屋川の合流点より下流の尻無川、木津川その他の運河に大別できる。淀川からの流れは比較的清浄であるが、寝屋川からの流れは汚濁が著しい。

## 第6 堺・泉北臨海工業地の地先海域

府が造成した堺・泉北臨海工業地には数多くの基幹産業が立地している。したがって、この水域には工場の処理排水が排出されるほか、後背地の堺市内および高石市内の工場排水、家庭下水等が大量に排出されている。

## 第2節 河川の汚濁

公害対策基本法第9条の規定に基づき、昭和45年4月21日、公共用水域の水質汚濁にかかる環境基準が閣議決定された（表-30）。これに基づき、まず昭和45年9月1日に該当水域の水域類型のあてはめが行なわれ、その後、水域類型のあてはめの権限は一部、県際水域を除き、都道府県知事に委譲されている。

大阪府関係分としては、昭和48年3月31日現在、淀川水域をはじめとする5水域、20河川が国において、水域類型のあてはめの権限委譲水域である泉州諸河川水域の20河川が大阪府において、それぞれ水域類型のあてはめを行なっている（表-31）。

大阪府下の主要河川の主要地点における昭和47年度の水質調査結果からみた水質の汚濁状況は表-32、図-24および25のとおりである。

表-30 水質汚濁にかかる環境基準

### 1 人の健康にかかる環境基準

項目	シアン	総水銀	アルキル水銀	有機リン	カドミウム	鉛	クロム（6価）	ヒ素
基準値	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	0.01ppm以下	0.1ppm以下	0.05ppm以下	0.05ppm以下

### 2 生活環境にかかる環境基準

#### (1) 河川

##### ア 河川（湖沼を除く。）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度（PH）	生物化学的酸素要求量（BOD）	浮遊物質量（SS）	溶存酸素量（DO）	大腸菌群数（MPN/100ml）
AA	水道1級 自然環境保全 およびA以下の欄 に掲げるもの	6.5以上	1ppm	25ppm	7.5ppm	50以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2級 水産1級 浴槽 およびB以下の欄 に掲げるもの	6.5以上	2ppm	25ppm	7.5ppm	1,000以下
		8.5以下	以下	以下	以上	

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質濃度 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)
B	水道 3 級	6.5以上	3ppm	25ppm	5ppm	5,000
	水産 2 級 およびC以下の欄に掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	以下
C	水産 3 級	6.5以上	5ppm	50ppm	5ppm	—
	工業用水 1 級 およびD以下の欄に掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	—
D	工業用水 2 級	6.0以上	8ppm	100ppm	2ppm	—
	農業用水 およびEの欄に掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	—
E	工業用水 3 級	6.0以上	10ppm	ごみ等の浮遊物が認められないこと	2ppm	—
	環境保全	8.5以下	以下		以上	—

備考

- 1 基準値は、日間平均値とする（湖沼、海域もこれに準ずる。）
- 2 農業用利水点については、水素イオン濃度6.0以上7.5以下、溶存酸素量 5ppm 以上とする（湖沼もこれに準ずる。）

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

- 2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行なうもの
- 2 級：沈澱ろ過等による通常の浄化操作を行なうもの
- 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行なうもの
- 3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用ならびに水産 2 級および水産 3 級の水産生物用
- 2 級：サケ科魚類およびアユ等貧腐水域の水産生物用および水産 3 級の水産生物用
- 3 級：コイ、フナ等、 $\beta$ -中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用 1 級：沈澱等による通常の浄化操作を行なうもの
- 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行なうもの
- 3 級：特殊の浄水操作を行なうもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

イ 湖沼（天然湖沼および貯水量1,000万立方メートル以上の人工湖）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (PH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)
AA	水道1級	6.5以上	1ppm	1ppm	7.5ppm	50以下
	水産1級 自然環境保全 およびA以下の欄 に掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2・3級	6.5以上	3ppm	5ppm	7.5ppm	1,000以下
	水産2級 水浴 およびB以下の欄 に掲げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	
B	水産3級	6.5以上	5ppm	15ppm	5ppm	—
	工業用水1級 農業用水 およびCの欄に掲 げるもの	8.5以下	以下	以下	以上	
C	工業用水2級	6.0以上	8ppm	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2ppm	—
	環境保全	8.5以下	以下		以上	

備考

水産1級、水産2級および水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境の保全
- 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄化操作を行なうもの
- "    2.3級：沈澱ろ過等による通常の浄化操作、または、前処理等を伴う高度の浄化操作を行なうもの
- 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用ならびに水産2級および水産3級の水産生物用
- "    2級：サケ科魚類およびアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用ならびに水産3級の水産生物用
- "    3級：コイ、フナ等富栄養型の水域の水産生物用
- 4 工業用水1級：沈澱等による通常の浄化操作、または、特殊な浄化操作を行なうもの
- "    2級：薬品注入等による高度の浄水操作、または、特殊な浄水操作を行なうもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む）において不快感を生じない限度

## (2) 海 域

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン 濃度 (PH)	化学的酸素 要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数 (MPN/100 ml)	n-ヘキサン 抽出物質 (油分等)
A	水産1級 水浴 およびB以下の欄 に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2 ppm 以下	7.5ppm 以上	1,000以下	検出されな いこと
B	水産2級 工業用水 およびCの欄に掲 げるもの	7.8以上 8.3以下	3 ppm 以下	5 ppm 以上	—	検出されな いこと
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8 ppm 以下	2 ppm 以上	—	—

- (注) 1 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用および水産2級の水産生物用  
 # 2級：ホラ、ノリ等の水産生物用  
 2 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない  
 限度

表-31 環境基準にかかる水域類型の指定（大阪府関係分）

	水 域	該当類型	達成期間	備 考
国 の あ て は め 分	淀川下流(1) (宇治川合流点から長柄堰まで)	B	ハ	淀川水域 (下流)
	淀川下流(2) (長柄堰より下流)	D	イ	
	大 川 (全 域)	C	イ	大 阪 市 内 水 域
	堂 島 川 ( " )	D	イ	
	土 佐 堀 川 ( " )	E	ハ	
	安 治 川 ( " )	E	イ	
	道 頓 堀 川 ( " )	E	ハ	
	尻 無 川 ( " )	E	ロ	
	木 津 川 ( " )	E	ハ	
	住 吉 川 ( " )	E	ハ	
	六 軒 屋 川 ( " )	E	ハ	
	正 蓮 寺 川 ( " )	E	ロ	
	木 津 川 運 河 ( " )	E	ハ	
十 三 間 堀 川 ( " )	E	ハ		
	寝 屋 川 (全 域)	E	ハ	寝屋川水域



	水 域	該当類型	達成期間	備 考
国 の あ て は め 分	恩 智 川 (全 域)	E	ハ	寝屋川水域
	安威川上流 (茨木取水口より上流)	A	イ	神崎川水域
	安威川下流(1) (茨木取水口より戸伏まで)	B	ハ	
	(2) (戸伏から大正川合流点まで)	D	ハ	
	(3) (大正川合流点より下流)	E	ハ	
	猪名川上流 (箕面川合流点より上流)	B	ハ	
	猪名川下流 ( " 下流(藤川を含む))	E	ハ	
	神 崎 川 (安威川、猪名川を除く神崎川)	E	ハ	
	大和川中流 (桜井市初瀬取水口から浅香山まで)	C	ハ	大和川水域
	大和川下流 (浅香山から下流)	D	ハ	
石 川 (全 域)	B	ハ		
大 阪 府 の あ て は め 分	石 津 川 (全 域 )	E	ハ	泉州諸河川 水 域
	大津川上流 (泉大津市高津取水口より上流)	B	ロ	
	大津川下流 ( " 下流)	D	ハ	
	牛 滝 川 (全 域)	B	ハ	
	松 尾 川 ( " )	B	ハ	
	横 尾 川 ( " )	B	イ	
	父 鬼 川 ( " )	A	イ	
	春 木 川 ( " )	E	ハ	
	津 田 川 ( " )	E	ハ	
	近木川上流 (稲谷川合流点より上流)	B	イ	
	近木川下流 ( " 下流)	E	ハ	
	見 出 川 (全 域)	E	ハ	
	佐 野 川 ( " )	E	ハ	
	樫井川上流 (兔田橋より上流)	B	イ	
	樫井川下流 ( " 下流)	E	ハ	
	男 里 川 (全 域)	A	イ	
	金 熊 寺 川 ( " )	A	イ	
	菟 砥 川 ( " )	A	イ	
	山 中 川 ( " )	A	イ	
	番 川 ( " )	A	イ	
大 川 ( " )	A	イ		
東 川 ( " )	A	イ		
西 川 ( " )	A	イ		

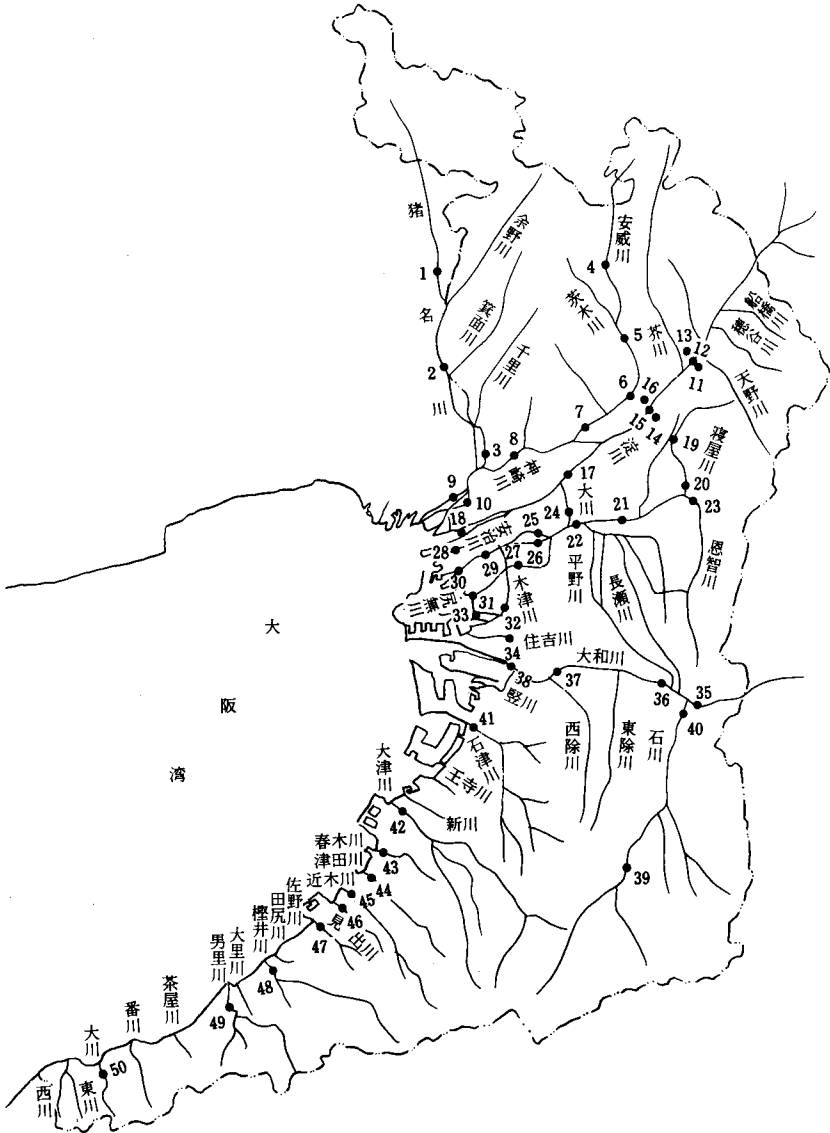
(注) 達成期間の分類は次のとおりである。

「イ」は、直ちに達成

「ロ」は、5年以内で可及的すみやかに達成

「ハ」は、5年を越える期間で可及的すみやかに達成

図一24 河川水質調査地点図 (基準点)



(注) 図中の数字は表-32の(1)の測定地点の番号を示す。

図-25 河川水質調査地点図 (準基準点)

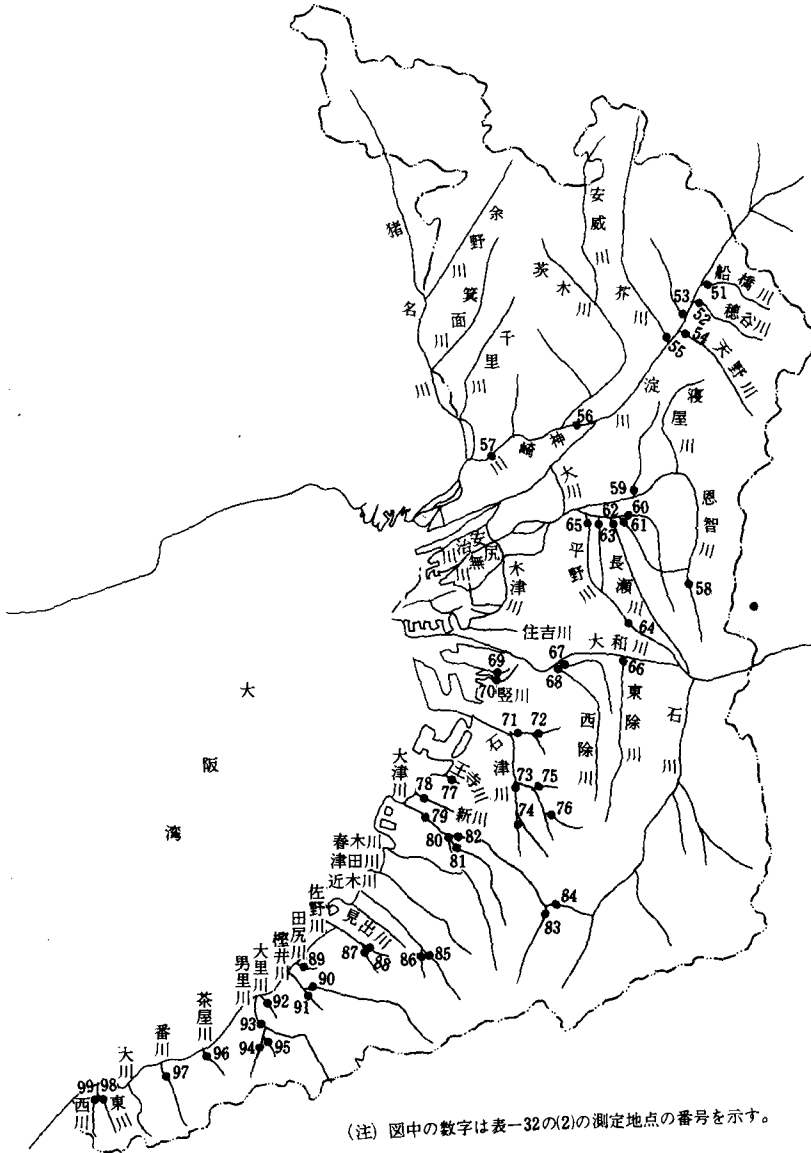


表-32 河川水質調査結果 (昭和47年度)

(1) 通年測定点 (基準点)

測定地点	環境基準河川類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (ppm)	溶解酸素量 (D.O) (ppm)	浮遊物質量 (S.S) (ppm)	大腸菌群数 (E-Coli) (MPN/100 ml)	アンモニア (CN) (ppm)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) (ppm)	ヒ素 (As) (ppm)	有機磷 (O+P) (ppm)	アルキル銀水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 (Pb) (ppm)	カドミウム (Cd) (ppm)

猪名川

1 銀橋	最高	8.7	3.3	15.0	119.0	45×10 <sup>6</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平均		1.9	11.2	29.0	21×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	最低	6.6	1.1	8.6	6.0	11×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
2 東行橋	最高	10.0	29.4	12.1	128.0	54×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	0.05	"
	平均		14.7	6.6	39.0	12×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	ND	"
	最低	6.9	5.3	1.9	12.0	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
3 利合橋	最高	8.5	117.0	9.0	145.0	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	0.04	0.004
	平均		44.7	5.1	54.0	54×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	ND
	最低	7.0	11.0	1.6	16.0	14×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"

安城川

4 桑原橋	最高	10.01	7.6	12.4	33.2	23×10 <sup>6</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平均		2.1	9.5	8.9	19×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	最低	7.00	1.0	5.4	0.6	17	"	"	"	"	"	"	"	"
5 千才橋	最高	9.00	5.1	12.6	46.0	79×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	平均		2.8	10.8	11.9	12×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	最低	7.10	1.7	8.6	1.1	22×10	"	"	"	"	"	"	"	"
6 宮島橋	最高	8.95	11.0	14.0	176.0	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	平均		4.5	9.5	25.9	26×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	最低	6.62	1.6	5.5	2.7	23×10	"	"	"	"	"	"	"	"
7 新宮橋	最高	7.85	28.0	10.4	162.0	13×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"
	平均		13.3	6.1	25.1	28×10 <sup>6</sup>	"	"	0.002	"	"	"	"	"
	最低	6.69	6.1	3.2	1.2	49×10	"	"	ND	"	"	"	"	"

測定地点	測定基準地点	環境基準河川類型	水深/水温 [PH]	生物化学的酸素要求量 [BOD] (ppm)	溶存酸素量 (D.O.) (ppm)	浮遊物質量 (S.S.) (ppm)	大腸菌群数 (E.Coli) (MPN/100 ml)	シアン (CN) (ppm)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) (ppm)	ヒ素 (As) (ppm)	有機磷 (O <sub>r</sub> -P) (ppm)	アルキル水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 (Pb) (ppm)	カドミウム (Cd) (ppm)
------	--------	----------	------------	------------------------	--------------------	--------------------	-----------------------------	----------------	---------------------------------	---------------	-------------------------------	-----------------------	----------------------	--------------	------------------

神崎川

8	新三国橋	E	最高	23.0	7.4	30.2	49×10 <sup>4</sup>	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	0.007		
			平均	13.1	2.3	12.0	97×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	ND
			最低	6.6	0.1以下	2.0	23×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
9	辰巳橋	E	最高	45.0	2.2	94.0	24×10 <sup>5</sup>	"	"	0.011	"	"	"	"	"		
			平均	27.7	1.0	33.7	67×10 <sup>4</sup>	"	"	0.002	"	"	"	"	"	"	
			最低	5.80	0.1以下	4.3	24×10 <sup>2</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	"	
10	千船橋	E	最高	17.0	3.3	64.7	24×10 <sup>4</sup>	"	"	0.024	"	"	"	"	0.10		
			平均	11.1	1.2	19.4	57×10 <sup>4</sup>	"	"	0.005	"	"	"	"	"	ND	
			最低	6.46	0.1以下	2.9	23×10 <sup>3</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	"	

淀川

11	牧方大橋左岸	B	最高	7.01	10.27	216.0	92×10 <sup>4</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	
			平均	3.92	8.50	70.5	21×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	ND
			最低	1.08	6.63	18.0	31×10 <sup>5</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
12	牧方大橋流心	B	最高	6.66	10.14	93.0	92×10 <sup>4</sup>	"	"	0.002	"	"	"	"	0.04	
			平均	3.66	7.92	35.1	22×10 <sup>4</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	ND
			最低	6.80	5.17	7.8	24×10 <sup>5</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
13	牧方大橋右岸	B	最高	7.58	9.83	99.0	92×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	0.05	
			平均	4.37	7.49	38.4	25×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	ND
			最低	6.80	5.02	8.4	24×10 <sup>7</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
14	島飼大橋左岸	B	最高	5.09	10.13	95.0	16×10 <sup>5</sup>	"	"	0.002	"	"	"	"	0.05	
			平均	3.33	7.48	41.4	31×10 <sup>4</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	ND
			最低	6.90	4.95	5.4	24×10 <sup>8</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"

測定地点	測定基準点	流域基準河川類型	水深オゾン濃度 (PH)	生物化学的酸素消費量 (BOD) (ppm)	溶存酸素量 (D.O) (ppm)	浮遊物質量 (S.S) (ppm)	大腸菌群数 (E-Coli) (MFN/100 ml)	シアン (CN) (ppm)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) (ppm)	ヒ素 (As) (ppm)	有機燐 (O-r-P) (ppm)	アルキル水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 (Pb) (ppm)	カドミウム (Cd) (ppm)
------	-------	----------	--------------	------------------------	-------------------	-------------------	-----------------------------	----------------	---------------------------------	---------------	-------------------	-----------------------	----------------------	--------------	------------------

淀川

15	鳥飼大橋 流心	B	最高	5.50	9.49	66.0	92×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	0.005	N.D	N.D	N.D	0.05	N.D		
			平均	3.71	7.25	29.7	34×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	6.8	4.79	7.0	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
16	鳥飼大橋 右岸	B	最高	6.18	9.18	77.0	92×10 <sup>4</sup>	"	"	0.002	"	"	"	0.04	"		
			平均	4.01	6.89	24.9	26×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最低	7.0	4.50	5.8	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
17	長柄橋	B	最高	6.22	9.10	178.0	92×10 <sup>4</sup>	"	"	0.003	"	"	"	0.03	"		
			平均	3.43	7.02	33.6	20×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最低	7.0	5.04	8.0	11×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
18	伝法大橋	D	最高	9.06	9.71	37.0	79×10 <sup>4</sup>	"	"	0.002	"	"	"	0.04	"		
			平均	2.77	7.21	14.1	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最低	6.9	4.21	4.8	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

淀川

19	荻島	E	最高	9.92	11.9	27.0	54×10 <sup>4</sup>	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	4.8	8.6	15.0	79×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	6.40	3.8	6.5	33×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
20	住道大橋	E	最高	7.44	9.6	46.1	24×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	0.10	"	
			平均	13.6	4.4	23.9	53×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	6.40	0.6	7.1	33×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
21	今津橋	E	最高	7.42	8.6	40.2	13×10 <sup>4</sup>	"	"	0.003	"	"	"	"	"	
			平均	20.4	2.3	14.8	25×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	6.30	0.1以下	4.9	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"

測定地点	測定基準点	河川類型	水深(平均) [PH]	生物化学的 酸素要求量 [BOD] (ppm)	溶解酸素量 [DO] (ppm)	浮遊物質 [SS] (ppm)	大腸菌群数 [E.Coli] (MPN/100 ml)	シアン [CN] (ppm)	6価クロム [Cr <sup>6+</sup> ] (ppm)	ヒ素 [As] (ppm)	有機燐 [O-r-P] (ppm)	アルキル 銀水 [Alk-Hg] (ppm)	総水銀 [Total-Hg] (ppm)	鉛 [Pb] (ppm)	カドミウム [Cd] (ppm)		
淀屋川																	
22	京橋	E	最高	29.0	10.2	42.6	24×10 <sup>5</sup>	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND		
			平均	20.0	3.6	19.6	38×10 <sup>4</sup>	ND	"	"	"	"	"	"	ND	"	
			最低	6.21	0.1以下	7.9	33×10 <sup>3</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
恩智川																	
23	住道新橋	E	最高	98.0	2.8	133.0	35×10 <sup>5</sup>	0.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
			平均	44.3	0.7	85.2	52×10 <sup>4</sup>	ND	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最低	2.55	0.1以下	37.3	17×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
大川																	
24	桜宮橋	C	最高	7.2	10.8	16.0	24×10 <sup>5</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	
			平均		8.3	9.0	65×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	7.0	6.0	2.0	13×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
堂島川																	
25	天神橋 右岸	D	最高	7.1	10.1	32.0	24×10 <sup>5</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	
			平均		7.1	20.0	35×10 <sup>5</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	0.02	"
			最低	6.8	4.0	7.0	16×10 <sup>4</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
土佐堀川																	
26	天神橋 左岸	E	最高	7.0	25.6	60.0	16×10 <sup>5</sup>	ND	ND	0.02	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	
			平均		15.3	37.0	73×10 <sup>5</sup>	"	"	0.005	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	6.8	3.7	14.0	16×10 <sup>5</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	"	"
道頓堀川																	
27	大黒橋	E	最高	7.0	27.8	45.0	24×10 <sup>5</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	
			平均		16.7	30.0	69×10 <sup>5</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	6.7	5.4	15.0	24×10 <sup>5</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

測定地点	測定基準点	環境基準河川類型	水深/水深標準 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (ppm)	溶存酸素量 (D.O.) (ppm)	浮遊物質量 (S.S.) (ppm)	大腸菌群数 (E-Coli) (MPN/100 ml)	シアン (CN) (ppm)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) (ppm)	ヒ素 [As] (ppm)	有機燐 (O-r-P) (ppm)	アルキル水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 (Pb) (ppm)	カドミウム (Cd) (ppm)	
正遷寺川																
28	北海大橋	E	最高	11.9	7.4	27	16×10 <sup>6</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	
			平均	8.1	3.9	12	51×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	5.1	1.5	5	17×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
六軒屋川																
29	春日出橋	E	最高	17.4	7.0	48	35×10 <sup>6</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	ND	
			平均	8.7	4.2	24	63×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	5.0	1.8	15	54×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
安治川																
30	天保山渡	E	最高	4.2	7.2	7	92×10 <sup>4</sup>	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			平均	2.7	4.8	4	30×10 <sup>4</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	"
			最低	1.7	1.6	2	92×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
尻無川																
31	船橋渡	E	最高	8.1	4.8	12	54×10 <sup>6</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	
			平均	4.5	3.2	7	21×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	3.0	1.7	5	17×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
木津川																
32	千本松渡	E	最高	19.8	3.6	38	16×10 <sup>6</sup>	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	0.02	ND	
			平均	11.2	1.8	22	55×10 <sup>6</sup>	"	"	0.003	"	"	"	"	ND	"
			最低	7.3	0.7	11	22×10 <sup>6</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	"	"
木津川運河																
33	日立造船船渠港工場	E	最高	11.4	4.0	20	92×10 <sup>6</sup>	0.3	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	
			平均	6.4	2.0	8	24×10 <sup>6</sup>	ND	"	"	"	"	"	"	ND	"
			最低	2.9	0.6	3	22×10 <sup>6</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"



測定地点	測定基準点	環境基準河川類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素需要量 (B.O.D) (ppm)	溶存酸素量 (D.O) (ppm)	浮遊物質量 (S.S) (ppm)	大腸菌数 (E.Coli) (MPN/100 ml)	シアン (C.N) (ppm)	6価クロム (Cr 6+) (ppm)	ヒ素 (As) (ppm)	有機磷 (O-P) (ppm)	アルキル水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 [Pb] (ppm)	カドミウム (Cd) (ppm)
------	-------	----------	--------------	--------------------------	-------------------	-------------------	----------------------------	-----------------	---------------------	---------------	-----------------	-----------------------	----------------------	--------------	------------------

住吉川

34	住之江大橋	E	最高	87.0	2.30	72.0	$35 \times 10^5$	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.06	0.005	
			平均	32.8	1.20	36.0	$88 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	0.02	N.D
			最低	13.6	0	15.0	$16 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"

大和川

35	国豊橋	C	最高	13.42	9.50	171.0	$35 \times 10^4$	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D		
			平均	9.58	7.11	45.3	$14 \times 10^4$	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"	
			最低	3.65	3.23	15.0	$33 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最高	21.26	10.85	266.0	$13 \times 10^5$	"	"	0.002	"	"	"	"	"	0.06	"
			平均	11.81	8.87	58.8	$21 \times 10^4$	"	"	N.D	"	"	"	"	"	N.D	"
36	河内橋	C	最低	6.20	3.20	7.4	$24 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最高	18.5	7.60	74.0	$13 \times 10^5$	"	"	0.011	"	"	"	"	0.05	"	
			平均	12.7	6.50	46.0	$42 \times 10^4$	"	"	0.003	"	"	"	"	0.02	"	
			最低	5.4	5.30	19.0	$11 \times 10^4$	"	"	N.D	"	"	"	"	N.D	"	
37	浅香新取水点	C	最高	27.20	10.06	155.0	$24 \times 10^5$	"	"	0.004	"	"	"	"	"		
			平均	16.77	6.76	58.4	$39 \times 10^4$	"	"	N.D	"	"	"	"	N.D	"	
			最低	9.22	3.75	7.4	$49 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
38	遠里小野橋	D	最高	8.1	11.9	72.4	$49 \times 10^5$	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均	4.4	9.8	24.7	$19 \times 10^4$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
			最低	2.2	7.8	1.9	$23 \times 10$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
40	石川橋	B	最高	12.53	11.25	336.6	$54 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	0.03		
			平均	7.95	9.26	87.2	$16 \times 10^4$	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D	
			最低	2.63	7.17	6.4	$33 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	"	"	

石川

39	高橋	B	最高	8.1	11.9	72.4	$49 \times 10^5$	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
			平均	4.4	9.8	24.7	$19 \times 10^4$	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	2.2	7.8	1.9	$23 \times 10$	"	"	"	"	"	"	"	"	"
40	石川橋	B	最高	12.53	11.25	336.6	$54 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	0.03	
			平均	7.95	9.26	87.2	$16 \times 10^4$	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D
			最低	2.63	7.17	6.4	$33 \times 10^5$	"	"	"	"	"	"	"	"	"

測定地点	測定基準	環境基準 河川類型	水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (ppm)	溶存酸素量 (D.O.) (ppm)	浮遊物質 (S.S.) (ppm)	大腸菌群数 (E-Coli) (MPN/100 ml)	アンモニア (C.N.) (ppm)	6価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) (ppm)	ヒ素 (A.s.) (ppm)	有機燐 (O-r-P) (ppm)	アルキル水銀 (Alk-Hg) (ppm)	総水銀 (Total-Hg) (ppm)	鉛 (P.b.) (ppm)	カドミウム (C.d.) (ppm)	
石津川																
41	石津川橋	E	最高	54.00	8.00	157.0	13×10 <sup>5</sup>	ND	ND	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	
			平均	28.50	4.60	35.9	31×10 <sup>4</sup>	"	"	0.004	"	"	"	"	"	"
			最低	15.00	0.40	11.4	79×10	"	"	ND	"	"	"	"	"	"
大津川																
42	大津川橋	D	最高	7.90	12.63	44.5	24×10 <sup>4</sup>	ND	ND	0.004	ND	ND	ND	0.06	ND	
			平均	5.30	10.58	23.5	50×10 <sup>3</sup>	"	"	ND	"	"	"	"	ND	"
			最低	2.20	8.14	9.3	24×10 <sup>2</sup>	"	"	"	"	"	"	"	"	"
春木川																
43	春木川橋	E	最高	30.16	8.21	58.6	—	ND	ND	0.031	ND	ND	ND	0.06	ND	
			平均	21.21	4.87	37.3	—	"	"	0.003	"	"	"	"	ND	"
			最低	7.19	1.87	21.0	—	"	"	ND	"	"	"	"	"	"
津田川																
44	昭代橋	E	最高	18.42	9.83	98.0	—	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	0.07	0.004	
			平均	8.70	8.70	43.5	—	"	"	ND	"	"	"	"	0.02	ND
			最低	7.20	6.55	15.0	—	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
近木川																
45	近木川橋	E	最高	41.73	11.58	1227.0	—	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	0.20	ND	
			平均	19.13	9.07	105.0	—	"	"	ND	"	"	"	"	0.05	"
			最低	3.90	5.44	26.0	—	"	"	"	"	"	"	"	ND	"
見出川																
46	見出橋	E	最高	18.17	8.15	208.2	—	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	0.02	ND	
			平均	10.25	6.58	75.4	—	"	"	ND	"	"	"	"	ND	"
			最低	6.55	4.51	24.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"

測定地点	基準点	環境基準河川類型	水素イオン濃度〔PH〕	生物化学的酸素要求量〔BOD〕(ppm)	溶存酸素量〔DO〕(ppm)	浮遊物質質量〔SS〕(ppm)	大腸菌群数〔E-Coli〕(MPN/100 ml)	アンモニア〔CN〕(ppm)	6価クロム〔Cr <sup>6+</sup> 〕(ppm)	ヒ素〔As〕(ppm)	有機燐〔O+P〕(ppm)	アルキル銀水〔Alk-Hg〕(ppm)	総水銀〔Total-Hg〕(ppm)	鉛〔Pb〕(ppm)	カドミウム〔Cd〕(ppm)	
佐野川																
47	昭平橋	E	最高	30.33	6.94	46.0	—	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	
			平均	16.70	4.28	24.1	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			最低	9.41	1.20	12.7	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
經井川																
48	經井大橋	E	最高	46.18	11.44	66.4	—	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			平均	21.44	7.98	37.4	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			最低	8.20	1.90	21.3	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
男里川																
49	男里川橋	A	最高	5.80	13.72	35.0	13×10 <sup>4</sup>	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	ND	0.02	ND
			平均	3.18	11.18	17.0	31×10 <sup>4</sup>	〃	〃	ND	〃	〃	〃	〃	ND	〃
			最低	1.79	8.34	2.1	49×10	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
大川																
50	昭南橋	A	最高	7.56	12.87	28.7	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND
			平均	3.23	10.33	14.9	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	ND
			最低	1.62	7.79	3.2	—	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

(注) 1 基準点とは、1ヶ月に1回、年に12回測定する地点のことをいう。

2 NDとは、定量限界以下をいう。

## (2) 一般測定点 (準基準点)

測定地点	河川名	測定地点名	ppm B O D (平均値)	有害物質検出最高値 ppm			
				CN	Cd	Pb	As

## (淀川水域)

51	船橋川	淀川合流直前	22.6	—	0.003	—	—
52	穂谷川	〃	23.0	—	—	—	—
53	桧尾川	〃	4.5	—	—	—	—
54	天野川	〃	11.8	—	—	0.07	—
55	芥川	鷺内橋	14.5	—	—	—	—

## (神崎川水域)

56	神崎川	江口橋	5.5	—	—	—	—
57	〃	神崎橋	13.9	—	—	—	0.004

## (寝屋川水域)

58	恩智川	福栄橋	54.0	—	—	—	—
59	古川	柳本橋	31.0	—	—	—	—
60	玉串川	第二寝屋川 合流直前	11.6	—	—	—	—
61	第二寝屋川	新金吾郎橋	25.0	0.5	—	—	—
62	長瀬川	第二寝屋川 合流直前	98.8	0.5	—	—	—
63	平野川分水路	天王田橋	84.9	1.3	0.003	0.04	0.008
64	平野川	大正ポンプ場 排水口直前	3.7	—	—	—	—
65	〃	城見橋	39.2	0.3	0.003	0.07	0.053

## (大和川水域)

66	東除川	大和川 合流直前	25.5	—	—	0.07	—
67	今井戸川	〃	124.6	—	0.004	0.08	0.004
68	西除川	〃	55.3	—	—	0.05	0.007

## (古川水域)

69	古川	古川橋	101.5	0.7	0.007	—	0.004
----	----	-----	-------	-----	-------	---	-------

## (豎川水域)

70	豎川	豎川橋	18.2	—	—	0.16	0.006
----	----	-----	------	---	---	------	-------

## (石津川水域)

71	百濟川	高入橋	27.2	—	—	—	—
72	百舌鳥川	北条橋	27.5	—	—	—	—
73	和田川	小野々井橋	10.1	—	—	—	0.007

測定地点	河川名	測定地点名	ppm B O D (平均値)	有害物質検出最高値 ppm			
				CN	Cd	Pb	As
(石津川水域)							
74	甲斐田川	和合流直川前	5.5	—	—	—	—
75	陶器川	百年橋	8.0	—	—	—	—
76	妙見川	見の井橋	8.4	—	—	—	—
(王寺川水域)							
77	王寺川	王寺川橋	31.0	—	—	—	—
(新川水域)							
78	新川	河口水門	88.7	—	—	0.11	0.005
(大津川水域)							
79	大津川	高津取水口	5.70	—	—	—	0.003
80	牛滝川	高橋	6.26	—	—	—	—
81	松尾川	新緑田橋	7.62	—	—	0.02	0.003
82	横尾川	阪和橋	2.89	—	—	—	0.002
83	父鬼川	神田橋	1.61	—	—	—	0.002
84	東横尾川	東条橋	1.44	—	—	—	—
(近木川水域)							
85	近木川	厄除橋	6.79	—	—	0.03	0.002
86	桓谷川	通天橋	1.90	—	—	—	0.003
(佐野川水域)							
87	雨山川	佐野直川前 合流直前	34.98	—	—	—	0.004
88	住吉川	向井田橋	23.73	—	—	—	0.017
(田尻川水域)							
89	田尻川	26号線陸橋	63.61	—	—	—	0.004
(櫻井川水域)							
90	櫻井川	兎田橋	2.64	—	—	—	0.004
91	新家川	明治小橋	16.55	—	—	—	0.004
(大里川水域)							
92	大里川	河口水門	68.89	—	0.003	0.05	0.005
(男里川水域)							
93	金熊寺川	男里橋	4.23	—	—	—	0.002
94	菟砥川	西打合橋	2.45	—	—	—	0.002
95	山中川	東打合橋	1.86	—	—	—	0.002

測定地点	河川名	測定地点名	ppm BOD (平均値)	有害物質検出最高値 ppm			
				CN	Cd	Pb	As
(茶屋川水域)							
96	茶屋川	新茶屋川橋	2.20	—	—	—	—
(番川水域)							
97	番川	田身輪橋	1.45	—	—	—	—
(東川水域)							
98	東川	一軒屋橋	1.98	—	—	—	0.006
99	西川	こうや橋	2.10	—	—	—	—

- (注) 1 準基準点とは、3カ月に1回、年4回測定する地点のことをいう。  
 2 有害物質検出最高値は検出された値のみを記入した。なお、この4項目以外の有害物質であるアルキル水銀、総水銀、有機リン、6価クロムについては全地点とも検出されなかった。  
 NDとは、定量限界以下をいう。

### 第3節 大阪湾の汚濁

昭和46年12月28日、大阪湾の環境基準の水域類型のあてはめが行なわれたことにより(図-26、表-33)、昭和47年度においては、大阪湾12地点を基準点、3地点を準基準点として水質調査を行なった。その結果は表-34のとおりである。

なお、同時に9地点につき底質調査を行なったが、その結果は表-35のとおりである。

また、漁場環境保全の必要性からも毎月1回定期的に浅海定線調査(19定点)および漁場水質監視(26定点)を実施した。

図-26 大阪湾水質環境基準類型指定および測定地点

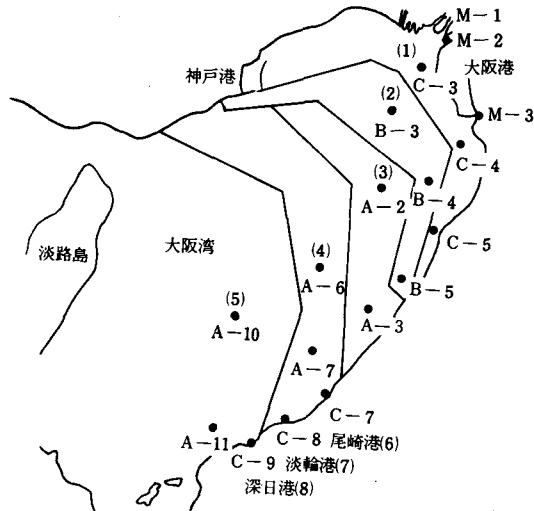


表-33 大阪湾における環境基準類型指定

	水 域	該 当 類 型	達 成 期 間	備 考
(1)	大 阪 湾 (1)	C	イ	大 阪 湾 水 域
(2)	" (2)	B	ロ	
(3)	" (3)	A	ハ	
(4)	" (4)	A	ロ	
(5)	" (5)	A	イ	
(6)	尾 崎 港	C	イ	
(7)	淡 輪 港	C	イ	
(8)	深 日 港	C	イ	

(注) 達成期間の分類は次のとおりである。

「イ」は、直ちに達成

「ロ」は、5年以内に可及的すみやかに達成

「ハ」は、5年を越える期間で可及的すみやかに達成

表-34 大阪湾水质調査結果

(1) 通年測定点 (基準点)

(昭和47年度)

測定地点	測定基準点	環境基準 海域類型	pH		COD (ppm)	DO (ppm)	Oil (ppm)	E-Coli (MPN/ 100ml)	CN (ppm)	C <sup>6+</sup> (ppm)	As (ppm)	Or-P (ppm)	Alk-Hg (ppm)	Total- Hg (ppm)	Pb (ppm)	Cd (ppm)	
			最高	平均													
C-3	E 135°23'15" N 34°37'46"	C	最高	8.74	3.62	11.57	-	-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
			平均		2.19	7.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-4	E 135°23'42" N 34°33'30"	C	最低	7.62	1.33	4.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			最高	9.08	5.55	12.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			平均		2.33	8.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			最低	7.79	0.88	6.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-5	E 135°21'48" N 34°29'30"	C	最高	8.98	4.09	12.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			平均		2.38	9.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			最低	7.91	1.05	6.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
B-3	E 135°21'06" N 34°35'00"	B	最高	9.06	3.60	11.98	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			平均		2.05	8.79	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			最低	7.84	0.71	5.03	ND	-	-	-	-	-	-	-	-		
B-4	E 135°21'18" N 34°31'36"	B	最高	9.05	4.14	15.32	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			平均		2.31	9.46	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-		
B-5	E 135°19'00" N 34°27'48"	B	最低	7.90	1.35	5.13	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			最高	9.00	3.89	15.63	1.68	-	-	-	-	-	-	-	-		
			平均		2.02	9.64	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-		
A-2	E 135°18'24" N 34°31'42"	A	最低	7.92	0.88	6.51	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			最高	9.00	4.93	14.03	0.93	4100	-	-	-	-	-	-	-		
			平均		2.31	9.20	0.18	1270	-	-	-	-	-	-	-		
			最低	7.74	1.22	5.81	ND	360	-	-	-	-	-	-	-		



測定地点	測定基準点	環境基準 海域類型	pH		COD (ppm)	DO (ppm)	Oil (ppm)	E-Coli (MPN/ 100ml)	CN (ppm)	Cr <sup>6+</sup> (ppm)	As (ppm)	Or-P (ppm)	Alk-Hg (ppm)	Total -Hg (ppm)	Pb (ppm)	Cd (ppm)	
			最高	平均													
A-3	E 135°17'24" N 34°25'48"	A	最高	9.00	3.40	17.30	1.00	2900	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
			平均		1.90	9.69	0.32	1200	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.92	0.76	6.61	ND	400	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-6	E 135°14'30" N 34°28'18"	A	最高	8.92	3.71	15.45	1.70	4900	"	"	"	"	"	"	"	"	
			平均		2.05	9.74	0.29	1460	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.92	0.62	6.76	ND	510	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-7	E 135°13'00" N 34°22'24"	A	最高	8.86	3.43	15.01	0.95	2100	"	"	"	"	"	"	"	"	
			平均		1.97	9.34	0.20	970	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.99	0.96	6.44	ND	400	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-10	E 135°10'30" N 34°25'24"	A	最高	8.82	3.25	14.05	0.82	1900	"	"	"	"	"	"	"	"	
			平均		1.92	9.17	0.26	1090	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	8.00	0.91	7.22	ND	590	"	"	"	"	"	"	"	"	"
A-11	E 135°06'48" N 34°20'18"	A	最高	8.60	3.08	10.26	0.60	2700	"	"	"	"	"	"	"	"	
			平均		1.73	8.08	0.18	1230	"	"	"	"	"	"	"	"	"
			最低	7.99	0.72	6.44	ND	470	"	"	"	"	"	"	"	"	"

(注) NDとは、定量限界以下をいう。

(2) 一般測定点 (準基準点)

測定地点	測定地点名	COD (平均値) ppm	有害物質
C-7	尾崎港内	2.50	ND
C-8	淡輪港内	1.87	"
C-9	深日港内	1.28	"

(注) (1) 基準点とは、3カ月に1回、年4回測定する地点のことをいう。

(2) NDとは、定量限界以下をいう。

表-35 大阪湾底質測定結果

(昭和47年度)

測定地点	測定基準点	PH	COD (O <sub>2</sub> m/g/t)	含水率 (%)	硫化物 (O <sub>2</sub> m/g)	酸化還元 (mv)	強熱減量 (%)	総クロム (ppm)	CN (ppm)	As (ppm)	Or-P (ppm)	Alk-Hg (ppm)	Total- Hg (ppm)	Pb (ppm)	Cd (ppm)
C-3	E 135°23'15" N 34°37'46"	8.40 ~ 7.80	42.5	64.3	2.38	-395	11.4	89	ND	16	ND	ND	3.21	126	2.1
C-4	E 135°23'42" N 34°33'30"	8.52 ~ 8.05	28.4	62.4	1.06	-340	9.6	67	"	8	"	"	0.88	55	0.4
C-5	E 135°21'48" N 34°29'30"	8.58 ~ 8.43	9.8	36.8	0.20	-340	4.1	23	0.4	11	"	"	0.32	30	ND
B-5	E 135°19'00" N 34°27'48"	8.52 ~ 8.10	24.8	60.1	0.37	-350	9.0	29	0.2	7	"	"	0.55	41	0.1
A-3	E 135°17'24" N 34°25'48"	8.62 ~ 8.05	29.0	58.5	0.32	-340	9.3	46	0.2	7	"	"	0.62	46	0.2
A-7	E 135°13'00" N 34°22'24"	8.20 ~ 7.90	28.0	59.5	0.43	-345	10.2	34	ND	7	"	"	0.55	40	0.2
M-1	神崎川河口中央	7.88 ~ 7.80	68.3	61.7	4.38	-427	13.2	368	"	27	"	"	1.95	136	3.7
M-2	淀川河口中央	7.70 ~ 7.31	16.4	35.9	0.37	-365	3.2	20	"	5	"	"	0.57	22	0.7
M-3	大和川河口中央	7.78 ~ 7.48	41.6	59.0	1.80	-370	12.6	70	"	6	"	"	0.51	34	0.2

(注) 1 NDとは、定量限界以下をいう。  
2 測定項目のPHを除き、他の測定項目は平均値を示す。